

機械器具 21 内臓機能検査用器具
一般医療機器 頭皮脳波用電極 11440001

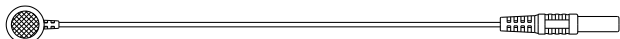
生体電極

【禁忌・禁止】

- ・MRI でのご使用はできません。
[誘導起電力による局所的な発熱で、被験者が火傷を負うことがあります。]

【形状・構造及び原理等】

**構成品と種類



(図は SEE204)

**種類

No.	品番	備考	包装
1	SEB105	Ag/AgCl・φ2 ピンチップ・シールド付	9 本入
2	SEB110	Ag/AgCl・φ2 ピンチップ	4 本入
3	SEB111	Ag/AgCl (φ5)・φ2 ピンチップ	8 本入
4	SEB112	Ag/AgCl (φ5)・φ2 ピンチップ	13 本入
5	SEB113	Ag/AgCl (穴付)・φ1 ピンチップ	10 本入
6	SEB115	Ag/AgCl (穴付)・φ2 ピンチップ	10 本入
7	SEB116	Ag/AgCl×2・DIN コネクタ	1 本入
8	SEB117	Ag/AgCl×3・DIN コネクタ	1 本入
9	SEB118	Ag/AgCl (穴付)×2・丸形コネクタ	1 本入
10	SEB119	Ag/AgCl (穴付)×3・丸形コネクタ	1 本入
11	SEB121	Ag/AgCl・φ2 ピンチップ・シールド付	4 本入
12	SEB202	Ag/AgCl・DIN (双極)	10 本入
13	SEB205	Ag/AgCl・DIN (双極)	10 本入
14	SEE103	Ag/AgCl・φ2 ピンチップ	10 本入
15	SEE106	Ag/AgCl・φ2 ピンチップ	13 本入
16	SEE203	Ag/AgCl・DIN コネクタ	13 本入
17	SEE204	Ag/AgCl・DIN コネクタ	10 本入

【使用目的又は効果】

<使用目的>

- ・頭皮において、脳の様々な領域の電位変化を記録する導体をいう。
この電気活動を記録する一般的な装置は脳波計 (EEG) である。

【使用方法等】

1. 被検者の電極装着部位を酒精綿等でよく拭いた後、本電極をペースト等で固定する。
2. 本品のコネクタを機器本体のコネクタ部に接続し、生体電気現象を記録する。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・本品を電極や機器本体等からはずす際は、コードを持たずにコネクタを持ってはずすこと。[断線のおそれがあります。]
- ・本品は、薬液や水に触れないようにし、濡れた状態では使用しないこと。[電極及びコネクタ部はヒビテン、希ヨード等 消毒液が付着すると電気導電性を損ない、また乾燥固化することがありますが、これは樹脂が溶けているものではありません。]
- ・指定の装置以外への接続は、行わないこと。

**・本品は防水仕様ではありません。

【保管方法および有効期間等】

保管方法

- ・保管環境及び保管の注意
水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所等に保管しないこと。
使用温度: 10~40℃
使用湿度: 30~85%

使用期間

耐用期間: 1 年 [自己認証(当社データ)による]
但し、これは推奨された環境で使用された場合で、使用状況により差異が生じることがあります。

【保守・点検に係る事項】

- ・本品使用後は、水またはぬるま湯に湿らせたガーゼ、または酒精綿で清拭すること。
- **・シンナー、トルエンなどの有機溶剤は使用しないでください。
コードを拭く際は、接続コネクタ等からコードを引っ張るように拭かず、コード部を握って拭くこと。[コード被覆の劣化を促進し、破損のおそれがあります。特に有機溶剤やクレゾール石けん液等の消毒液はコード被覆の劣化を促進します。]
- ・清拭後は乾燥していることを確認して使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
フタミ・エム・イー工業株式会社

連絡先 (販売業者)

* GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
〒191-8503 東京都日野市旭が丘 4-7-127
お問い合わせ先: サプライセンター
TEL 0120-187-855
FAX 042-582-6923